

【みどりの畦畔運動】

畦畔は草刈を基本として、畦畔除草剤を使用する場合は極力回数を抑え、使用時期を田植え前までにしましょう。

- ① なるべく除草剤を使用しないで除草機による草刈りを基本とする。
- ② 畦畔除草剤を使用する場合は、出来る限り田植え前までとする。



●畦畔除草のイメージ

草刈の体系	4月	5月	6月	7月	8月	9月
草刈体系（推奨）	草刈			草刈		草刈
除草剤＋草刈体系	カソロン粒剤（田植え前まで）			草刈		草刈
除草剤＋草刈体系	ラウンドアップ剤（田植え前まで）			草刈		草刈

※畦畔に散布する非選択性除草剤の使用にあたっては特に注意が必要です。

▼『JA魚沼みなみ米』栽培記録カードについて▼

平成23年度「JA魚沼みなみ米」栽培記録カードを前年度JA出荷者及びカントリー利用者に対して農区配布いたしました。

主な注意点は以下のとおりです。

- 育苗関係は正確に記入してください。（特に種子更新、種子の購入先、苗の購入先）
 - 栽培記録カードはJA米要件の確認となりますので、必ず提出してください。
- ※栽培記録カードの予備は、JA各支店・事業所に用意してあります。

5月1日以降にJAへ出荷される平成22年産米の取り扱いについて

JAでは今現在も22年産米の集荷を行っています。販売が順調なことから出荷できる米がございましたら、JAへのお荷をお願いします。

なお、5月1日以降出荷された米につきましては、品質低下等の懸念がございますので、追加精算のない現在の仮渡金価格とさせていただきます。出荷を希望される方は4月末までに出荷されますようご案内いたします。

“最高の食味と品質を兼ね備えた”お米づくりのために、
堆肥・土づくり肥料を施用しましょう。

【今が大切、育苗管理!!!】

ハウス内の温度を確実に確認してヤケ苗を防ぎましょう

- ハウス内で出芽させる場合（無加温育苗）は、ハウス内の温度が30℃を超えないようにしましょう。
- 緑化及び硬化期の高温、高湿は細菌性病害を助長するので、緑化期の昼間の温度は20～25℃、硬化期は15～20℃を目安に、ハウス内の温度管理を行いましょう。
- 晴天時は育苗ハウスの換気をこまめに行いましょう!!

《土づくり》

稲体の活力と気象変動に負けない米づくりには、
「土づくり」が重要です。

—南魚沼地域の肥料・土づくり肥料の施用量—

地域別の10a当たりの標準施用量例は以下の通りです。



地域別	有機物	土づくり肥料
魚野川 東部地域	• 牛ふん堆肥1～2トン • 豚ふん堆肥0.5～1トン	• ようりんケイカル混合23号 200キロ • 魚沼ロマンソイルスター 60キロ
魚野川 西部地域	• 牛ふん堆肥1トン • 豚ふん堆肥0.5トン	• ようりんケイカル混合23号 160キロ • 魚沼ロマンソイルスター 60キロ

※有機物を春施用する場合は基肥を減肥してください。

土づくり資材を積極的に活用し、最高の食味と品質を兼ね備えた
南魚沼産コシヒカリの生産につなげましょう。

裏面もご覧ください。

《本田準備》

耕起 : 耕土深 15cmをめやすに、ほ場が乾いた状態で行う。
根を深く張らせ、気象変動に強い稲づくりをめざす。

代かき : 水量は田面の高い所が出る程度とし、できるだけ平均にする。
田植えの2～3日前を目処に終了させ、土を落ち着かせる。
田面が不均一になると ⇒ 活着の遅延、欠株の発生、除草剤の
効果低下と薬害の発生

基肥施肥

コシヒカリ基肥窒素分量のめやす

古 田 : 2.5 ~ 3.0 kg

開 田 : 3.0 ~ 4.0 kg

※前年度、倒伏が大きい圃場、または田植時期が遅い圃場では基肥を減肥してください。

基盤整備後の一作目のほ場

- 基肥量は窒素成分で **2kg以内**にする。
その後様子を見ながら追肥する。



★おいしい米づくりは魚沼ロマンシリーズで!

肥料名	窒素	リン酸	加里	基準 使用量	窒素成分含量		化成 窒素量kg
					有機由来 窒素 %	化成由来 窒素 %	
有機30魚沼ロマン側条専用粒状	12	15	12	30kg	3.70	8.30	2.49
有機30魚沼ロマン500号	15	10	10	25kg	4.56	10.44	2.61
魚沼ロマン有機専用	10	14	10	35kg	5.00	5.00	1.75
有機30魚沼ロマンペースト S043	10	4	3	35kg	3.00	7.00	2.45
有機30魚沼ロマン元肥一発	15	8	7	40kg	4.87	10.17	4.07

『元肥一発肥料の使用についてお願い』

元肥一発肥料は労力軽減には非常に有効と考えられますが、天候不順の年には積算温度で溶け出す穂肥(LPコート)成分の溶出時期がずれ、早期倒伏などのリスクがありますので、使用にご注意願います。

地力に合った元肥と稲姿に応じた穂肥という施肥の基本を励行しましょう。

箱処理剤



散布のポイント

- 苗がぬれていない状態で箱の上から均一に散布する。
- 茎葉に付着している場合は払い落とす。
- 床土が乾いている場合は薬剤散布後に軽く散水してから田植えする。

主な箱処理剤の使用時期、対象主要病害虫

葉いもち+害虫防除 長期持続型粒剤 -本田でのオリゼメート散布は不要です-

薬剤名	1箱当 使用量	成分数	使用時期	葉いもち	イネドロ オイムシ	イネミズ ゾウムシ	ニカメイ チュウ	フタオビ コヤガ
Drオリゼ プリンス粒剤 6	50 g	2成分	緑化期～ 移植当日	●	●	●	●	
Drオリゼ フェルテラ粒剤	50 g	2成分	緑化期～ 移植当日	●	●	●	●	●

害虫防除

薬剤名	1箱当 使用量	成分数	使用時期	イネドロ オイムシ	イネミズ ゾウムシ	ニカメイ チュウ
プリンス粒剤	50 g	1成分	は種時(覆土前)～移植当日	●	●	●
バリアード箱粒剤	50 g	1成分	移植前2日～移植当時	●	●	

※コシヒカリ BL については、いもち病防除効果を高めるため、
育苗箱施用剤による葉いもち 1回防除 を必ず実施してください。

注意事項

- 軟弱徒長苗やムレ苗、また極端な低温が続く場合は、薬害を生じるおそれがあります。
- 代かき作業を丁寧に行い、移植後田面が露出しないようにしてください。

除 草

……除草剤は処理体系に合わせ正しく散布しましょう。

●田植え前に除草剤を散布する場合 (特別栽培米では使用できません)

区分	品名・規格	使用量	使用時期
初期剤	草笛フロアブル 300ml	300ml / 10a	代かき後～田植え前 4日まで
初期剤	ユニハーブフロアブル 500ml	500ml / 10a	代かき後～田植え前 4日まで



- 必ず使用量、使用期間を守りましょう。
- 効果を安定させるため、土が落ち着いてから散布してください。
- 散布後は水管理に注意し(水深3～5cm)、3～4日間田面が露出しないようにしてください。

田植えは5月20日をめやすに!!